

上尾市学校給食施設基本計画（素案）

概 要

上尾市（以下「本市」という。）にある学校施設の約80%が、建設から40年以上を経過するなど、老朽化が進んでおり、計画的な学校施設の更新が課題となっています。このような課題に対し、市教育委員会では、上尾市公共施設等総合管理計画を踏まえ、計画的・効率的な学校施設の更新を推進するため、上尾市学校施設更新計画を策定しています。

学校給食施設においても、施設の老朽化に加え、平成21年に制定された学校給食衛生管理基準（以下、「衛生管理基準」という。）への適合が不十分であることから安全安心な学校給食を提供するため、給食施設の更新が急務となっています。そこで令和5年3月に「上尾市学校給食基本方針」（以下、「基本方針」という。）を策定し、本市の目指す学校給食の5つの方針を掲げました。

「上尾市学校給食施設基本計画」（以下、「本計画」という。）は、先の基本方針の実現を前提に、施設の老朽化や衛生管理基準への不適合といった懸案の解消を目指して策定するものです。本計画では、学校給食を取り巻く現状の問題を整理し、これらを解消するために求められる給食施設や設備について検討します。併せて、新しい給食施設にかかる費用の算出と比較を行い、将来の本市における学校の給食提供方式について方向性を提示します。

内 容	第1章 学校給食運営の現状と課題
	1 給食施設の老朽化と学校給食衛生管理基準への適合
	2 給食の調理体制
	3 学校給食と食育
	第2章 新しい給食施設に求められる設備
	1 学校給食衛生管理基準の適合
	2 空調設備の導入
	3 食の安全性や作業効率を考慮したレイアウト作成
	4 省力化・省人化・省エネ化を図った設備の導入
	5 炊飯設備の導入
	6 アレルギー対策室の設置
	第3章 学校給食提供方式の検討
	1 検証する提供方式について
	2 小学校の各検証
	3 中学校の各検証
	第4章 学校給食施設整備の方向性
	1 検証結果の比較（定数評価）
	2 検証結果の比較（定性評価）
	3 将来の給食提供方式について
	4 今後の整備スケジュール